

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号	9
	令和	3年 2月 9日
	午前・午後	1時25分

議会名	令和 3 年 第 2 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号	11 番	本郷 淳一
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	あり	(資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用)	
	<input type="checkbox"/> なし		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1. クリケットのまちづくりについて			
(1) 推進の思いと到達目標について	<p>①クリケットのまちづくりを一般質問のテーマに取り上げ約10年となるが、様々な要因により大変厳しい状況にあると思う。このような中、環境の変化に対応しながら、目的を成し遂げようとする強い信念と本気度が重要であると考え。クリケットのまちづくり推進にあたっての当局の思いと、到達目標を伺いたい。</p>		
(2) 市民の理解度向上策について	<p>①クリケットという名前は市民に浸透してきた。しかし、クリケットとはどういうものか、また、クリケットの醍醐味などは伝わっていない。クリケットのまちづくりを推進するためには、市民の理解と応援が必須である。そこで、市民の理解度向上をどのように図っていく考えか伺いたい。</p>		
(3) 推進体制の強化について	<p>①クリケットのまちづくりを推進するためには、スポーツとしての概念とまちづくりとしての概念があり、現在は一部門で全てを推進しているが、それには限界があると思う。そこで、市長や副市長をトップとする全庁的なプロジェクト体制で実施すべきと考えるが当局の考えを伺いたい。</p>		

<p>2. 天明鑄物のまちづくりに ついて</p> <p>(1) 生産用具の国指定重要 有形民俗文化財への指 定について</p> <p>(2) 商標登録の取り組みに ついて</p>	<p>①天明鑄物保存会が推進している生産用具の国指定重要有形民俗文化財に向けての作業がまもなく完了すると聞いている。そこで、国指定の可能性と当局の支援の取り組みについて伺いたい。</p> <p>①令和2年第1回定例会の一般質問の答弁では、「天明鑄物のまちづくりを進める上で商標登録は不可欠であり、市として支援すべき喫緊の課題と捉えている。早期実現をめざしてまいりたい。」とのことでした。そこで、取り組みの状況と今後の方向性について伺いたい。</p>
<p>3. 国道50号沿線の開発に ついて</p> <p>(1) 開発への思いについて</p> <p>(2) 基本計画策定の方向性 と今後の計画について</p>	<p>①佐野市の発展のためには、国道50号沿線の開発は大変重要である。また、解決すべき課題もあると推察される。しかし、あらゆる手段を講じて早期完成を目指すとともに、令和元年東日本台風の経験を活かし、治水対策とセットにした推進を図るべきと考える。そこで、当局の開発への思いを伺いたい。</p> <p>①令和2年第5回定例会の一般質問の答弁では、「来年度予算には基本的な計画策定のための予算を計上させていただきまして、事業の推進を図ってまいりたい。」とのことでありました。そこで、基本計画策定にあたっての方向性と今後の計画を伺いたい。</p>